



Kumamoto City

News Release

令和7年（2025年）3月21日

「SOSEKI チャレンジングアワード2024」公開審査&漱石来熊130周年 キックオフシンポジウムを開催します！

令和8年は夏目漱石来熊130周年、令和9年は生誕160周年の記念の年となります。

この節目を迎えるにあたり、漱石作品のその後を綴った創作物語の公開審査や熊本県立劇場館長と高校生・大学生によるシンポジウムを開催します。

- 1 日時 令和7年（2025年）3月29日（土）午後1時～午後4時
- 2 場所 熊本県立劇場 BF 大会議室
- 3 主催 熊本市、NPO 法人くまもと漱石文化振興会
- 4 内容 漱石作品のその後を綴った創作物語「SOSEKI チャレンジングアワード2024」の公開審査や、姜尚中さん（熊本県立劇場館長）と県内の高校生や大学生が漱石の魅力について語り合うシンポジウム
※詳細は別添チラシをご参照ください。

【お問い合わせ先】

文化財課（096-328-2740）

課長：福居 浩一（ふくい こういち）

担当：南 竜盛（みなみ りゅうせい）

2025
3/29
sat

自由な書を読み、自由な事を言ひ、
自由な事を書かんことを希望いたし候。



「SOSEKIチャレンジングアワード2024」公開審査 & 漱石来熊130年記念キックオフシンポジウム

開催日時：2025年3月29日(土) 13時～16時 会場：熊本県立劇場BF大会議室

PART I 「SOSEKI チャレンジングアワード 2024」公開審査

漱石文学の余韻をどう読み取るか？ その後を綴った創作物語の募集は今年で3年目。熊本の体験を素材にした『草枕』『三四郎』『二百十日』『吾輩は猫である』『道草』の5作品に全国から205編の応募がありました。

一次審査で13作品を選考し、二次の公開審査で、13作品の朗読を聴いて会場参加者の一人1票と審査員の得点により賞を決定します。

■ 13:00～	開 会 主催者挨拶
■ 13:05～14:00	13作品 朗 読
■ 14:10～	発 表 及び 講 評
■ 14:20	閉 会

公開審査は
YouTube 配信
いたします

PART II ～漱石来熊130年記念キックオフシンポジウム～

「漱石×学生……次代につなぐ私たちの夏目漱石」

「文豪漱石」「俳人漱石」「教師漱石」など様々な顔を持つ漱石先生… そんな漱石先生は、熊本で4年3ヵ月を過ごし、県内各所に多くの足跡を遺しています。

そこで、2026年(令和8年) 漱石来熊130年を迎えるにあたり、夏目漱石をテーマに姜尚中熊本県立劇場館長をコーディネーターに学生の皆さんとあらゆる角度からアプローチし、漱石の魅力について語り合います。

■ 14:30～	開 会 主催者挨拶
■ 14:35～16:00	シンポジウム コーディネーター 姜尚中 熊本県立劇場館長 シンポジスト(6名) 真和高校、熊本高校、済々黌高校、必由館高校、 熊本県立大学、熊本大学の皆さん

内 容 好きな漱石文学作品は(理由)? 文学作品の魅力とは? 漱石はどういう人だったと思うか?
熊本の残る漱石の足跡でアピールしたいところは?……etc.

参 加 者 どなたでも(参加無料)

申 込 方 法 NPO法人くまもと漱石文化振興会事務局へメール又は往復ハガキで3月19日(水)までにお申込ください。 E-mail:kumamotososekibunka@gmail.com

〒860-0029 熊本市中央区米屋町2-3-1-206 070-3630-2697

主 催 熊本市 NPO法人くまもと漱石文化振興会
後 援 熊本県 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会 熊本日日新聞社
NHK熊本放送局 RKK TKU KKT KAB FMK FM791
助 成 公益信託熊日文化スポーツ基金 (SOSEKIチャレンジングアワード2024)

NPO法人
くまもと漱石文化振興会

